

第四節 周年事業

昭和二十四年以降、八十周年（昭和三十四年、音楽取調掛設置より起算、九十周年（昭和五十二年、東京音楽学校設立より起算）、百周年（昭和六十二年）の周年事業に関する資料を取り上げる。

なお九十周年、百周年事業とも、演奏会については本百年史『演奏会篇 第二巻』を参照されたい。

一 音楽教育創始八十周年記念会

昭和三十四年十一月に音楽教育創始八十周年記念会が催された。この事業に関する最初の記録は、昭和三十四年一月十二日付『教授会議事録』に見られる。

また、次に掲載する昭和三十四年一月十日発行の『同声会報』からは、当初大規模な事業が計画されていたことがうかがわれる。

一九五九年への言葉

会長 山田耕筈

新年に際しまして皆様のご繁栄とご多幸を祈ります。

昨年、平和を求める声は世界に充ち溢れていたのですが、それは単なる掛け声に終って、平和の姿はいずこにも見ることができませんでした。世界が宇宙時代になった今日、お互に自己の力を

誇ることは止めて、互譲の精神に立つて、一日も早く真の芸術の華が咲き出るような平和境の出現を希まずにはいられません。

一九五九年はまた、同声会にとつては、重大な責任を課せられた年となりました。それは、母校の八十周年祭がこの秋に催されることです。我々同窓は、全力を結集して母校の進展のために尽さねばなりません。その方法は、いま特別委員会で検討中でありますので、その決定を見た暁には、いづれ詳しくお願い申し上げます。

どうか、今からこの輝かしい八十周年を飾るに足るご努力を期待して止みません。なお、記念事業についてのご高見もどしどしお洩し頂ければまことに倅であります。

音楽学校創立八十周年にあたりて

音楽学部長 下 総 皖 一

今年は音楽学校創立八十周年にあたるので、この秋を期してその祝賀の催しをしたいものと思う。記憶によると、五十周年の時には大きな催しがあつたし、六十周年の時も、いろいろなことが行われた。しかし、七十周年は、その年から音楽学校でなくなつて、新しい芸術大学の中の一学部として発足することとなつたので、急に一年繰りあげて、七十周年の「周」を除いて、単に七十年祝賀というのを、極めて内輪にやつてすました。

大学としては、学部だけ独立して祝賀会というのも変だ、という意見もあり、なるほど音楽学部だけが大学からぬけ出してはそれも具合がわるいので、いつそ音楽教育八十周年祝賀としては如何かと思う。昨年秋には、盲聾教育八十周年祝賀会というのが、天皇、皇

后、両陛下の御いでを願つて、九段会館で大々的に行われている例もあるから、そのような意味内容のものが適當ではなからうかと考えられる。何れにしても、どこかが主体になつて運動をはじめなければならぬから、取敢えず、音楽学部と同声会と音楽学部後援会とが一つになつて、外部にも働きかけようと思う。盲聾教育のように、文部省が主催になつてくれれば此上もない幸せだけれど。

祝賀の内容としては、大祝賀会並に大園遊会、音楽演奏会、音楽教育研究大会、音楽学部校舍改築の促進、奏楽堂の改築資金募集、等を考へている。何れ、音楽学部、同声会、後援会、の企画委員によつて具体的な案が出来次第、各方面に運動の促進をはかるつもりである。

〔同声会報〕第二八〇号 昭和三十四年一月十日 一〜二頁

しかし、昭和三十四年四月二十三日の評議会において規模の縮小が審議され、了解されたことが『学報』第六十四号に記されている。

四月二十三日（木）

1、音楽学部長から今秋開催予定の音楽教育八十周年記念行事は、準備会で検討の結果、規模が膨大すぎるため、これを音楽学部八十周年記念行事として内輪のものに切り替へることについて了解をとめた。

〔横組〕

〔東京芸術大学学報〕第六十四号 昭和三十四年六月十五日 四頁

その後、昭和三十四年九月二十一日の教授会において「音楽教育創始

八十周年記念会」と事業名が定まり、音楽学部主催、後援会後援、同声会協賛、と決定する。次に記念事業の概要を記す。

音楽教育創始八十周年記念会

主催 東京芸術大学音楽学部
協賛 同 同声会
同 父兄後援会

▽十一月十七日（火）

一、式典（二〇時〜二二時）

式辞 学部長

祝辞 学長

全国音楽教育連合会長

同声会長

後援会長

学生代表

物故者慰霊 奏楽

祝典奏楽

一、祝宴（二一時三〇分〜二三時）

一、記念特別講演

（二三時三〇分〜二四時三〇分）

講師 田中耕太郎氏

▽十一月十八日（水）

邦楽演奏会（十三時） 日比谷公会堂

洋楽演奏会（十八時） 同 右

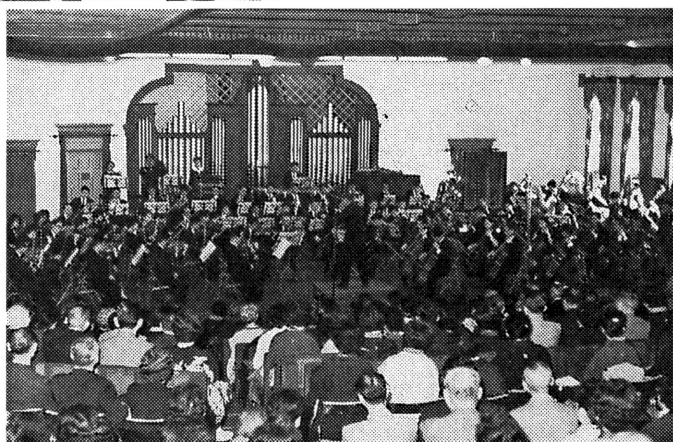


式典（11月17日）

（右端）記念特別講演 田中耕太郎氏
（右上）客席
（右下）祝辞 田尾一音楽学部長。左側（着席）は山田耕筰同声会長。



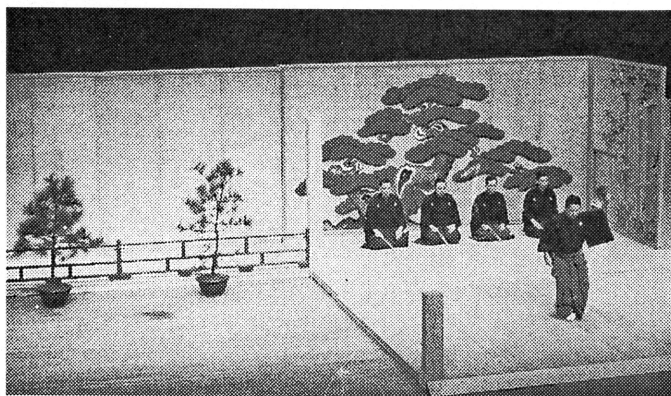
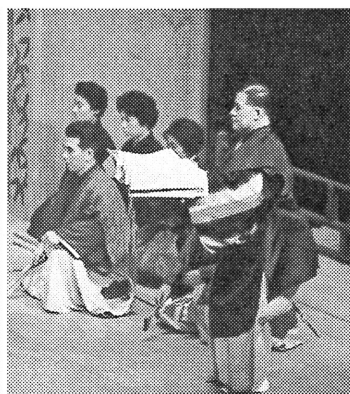
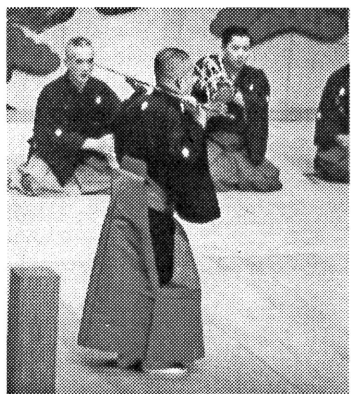
奏 楽





(左) 祝宴

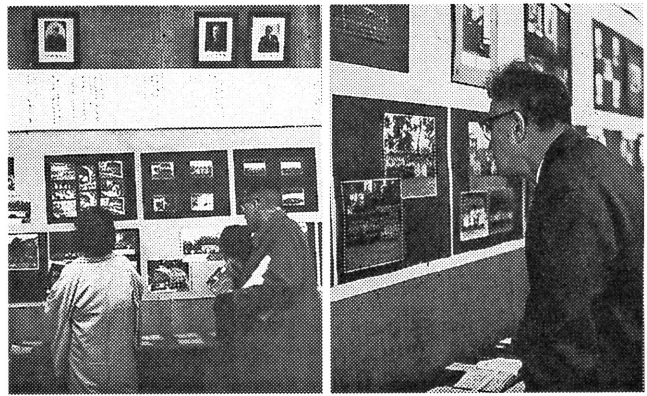
記念演奏会 (11月18日)



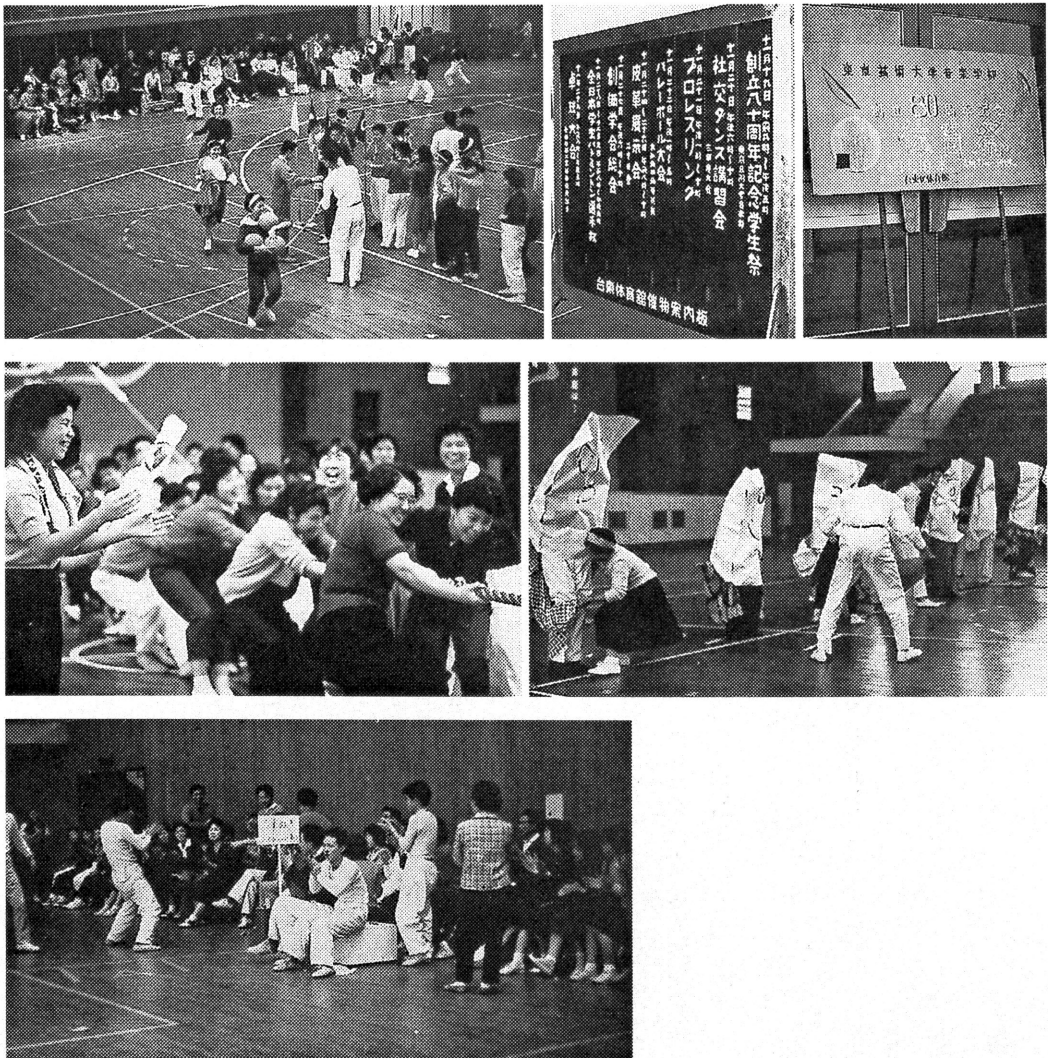


音楽資料展（11月16日～27日，於：陳列館）





体育祭 (11月19日, 於: 台東区体育館)



音楽教育創始八十周年記念演奏会

十一月十八日

日比谷公会堂

邦 楽・午後一時

- | | | | | | | | |
|---|-----|--------|-----|-----|-------|-----------|--------|
| ① | 能 | 親世流 | 羽 | 衣 | 島 | 沢俊一 | 教官・卒業生 |
| ② | 仕舞 | 親世流 | 玉 | 鬘 | 浅見重信 | 教官・学生・卒業生 | |
| ③ | 仕舞 | 宝生流 | 葵 | 上 | 佐野 | 教官・卒業生 | |
| ④ | 舞囃子 | 宝生流 | 藤 | 戸 | 宝生九郎 | 教官・卒業生 | |
| ⑤ | 箏曲 | 小 | 督 | 曲 | 野口ふみ子 | 学生・卒業生 | |
| ⑥ | 長唄 | 都 | 鳥 | 鳥 | 西山垣勇藏 | 学生・卒業生 | |
| ⑦ | 箏曲 | 根引の松 | 松 | 松 | 山田抄太忍 | 学生・卒業生 | |
| ⑧ | 箏曲 | 三弦協奏曲 | 協奏曲 | 協奏曲 | 高草幹子 | 学生・卒業生 | |
| ⑨ | 長唄 | 連 | 獅子 | 獅子 | 砂川康生 | 学生・卒業生 | |
| ⑩ | 箏曲 | 越天楽変奏曲 | 変奏曲 | 変奏曲 | 中島欣一 | 教官・学生・卒業生 | |
- (宮城道雄作曲)
- 市川春代
田島佳子
若林市太郎
宮城喜代子
教官・学生・卒業生

全階 自由席 ¥一五〇

洋 楽・午後六時

オラトリオ「ユダス・マツカベース」……ヘンデル

指揮 山田夏精

合唱 東京芸術大学音楽(学)部学生

管弦楽 東京芸術大学音楽(学)部管弦楽部

合唱指導 伊藤栄一

全階 自由席 ¥一〇〇

(「記念演奏会」のプログラムのみ横組)

(「同声会報」第二八一号 昭和三十四年十一月六日 二―三頁)

音楽教育創始八十周年記念事業について

十一月十九日(木)――

学生運動会 午前九時より午後五時まで 於台東区体育館

――自十一月十六日(月)至十一月二十七日(金)――

音楽資料展示会が毎日午前十時より午後四時まで陳列館で行なわれる。

なお今回の記念会の主催は音楽学部が当り、協賛、音楽学部同声会、後援、音楽学部後援会がこれに当る。また十八日の記念演奏会は朝日新聞社の協力を得、主催朝日新聞社および音楽学部同声会がこれに当る。

(音楽学部庶務課)

(横組) (東京芸術大学学報 第六十八号 昭和三十四年十一月十九日 四頁)